



① 民衆は、**紅に染**まったマントを着た**若い**王に
忠誠を誓い、**革新的な政策**に従った。

② 友人宅を訪れた時に**視界**に入った「**蚕が絹**系を作る**姿**」は今も**脳裏**に焼き付いている。

③ いつも**厳しい警察署長**は、**毎朝体操**をして、**己の筋力**の維持に努めている。

④ 「**拡大**し続ける**宇宙**、**銀河系**に行くことが、**私の夢**だ。」と**宣言**した。

⑤ **胸も腹も胃も肺も腸も心臓も骨も痛**いが、**看護師の優しい声**がけて落ち着いた。

⑥ **翌日**、**一俵の雑穀米と巻き物**、**磁気**を帯びた**鋼の針**を故郷の**蔵**に保存した。

⑦ 日本語に**訳された歌詞**カードを**忘れた**が、自分のノートに書いて**補**った。

⑧ **高貴**なあの方は**仁義**を重んじ、**親孝行**という**善い行い**をして、**尊敬**された。

⑨ **背の高い皇后**両陛下は、**聖なる泉**で神を**拝み**、**古銭**を洗った。

⑩ あの**政党**は、**法律**を**臨時に作る処置**をして、**雑誌**に載つたらしい。

⑪ あの**地域の劇場**で上映した「**イスに座り俳句を朗読**する会」は**幕**を下ろした。

⑫ あの**純金の装飾品**は、**亡き父の遺品**であり、**秘密の宝**として**価値**が高く**捨てられない**。

⑬ 「**憲法**には様々な**権利**が**認められて**いる。」と⑫父は**よく**に、**就職して勤労し税金を納めること**を**推**進した。

⑭ **班**のみんなで**鼻の片穴**を閉じて、**樹木**に登る判断に**至**った。

⑮ **著名な画家の展覧会**の入場券を一枚手に入れたので、**絵の技**を**模倣**するつもりだ。

⑯ **我が将軍**は、**同盟**を組んで**障害**を乗り越え**敵を降伏**、**退陣**させた。

⑰ **昨晚**の**気象庁**の意見に**宗教団体**の一派から**批判**的な意見が集まった。

⑱ **尺八**専門家の**激しい演奏**によって**窓ガラ**スが**割れ**、手に**傷**を負った。

⑲ **諸**外国からの**ミサイル発射**が**疑**われたが、内閣総理大臣によって、それは**否定**された。

⑳ **牛乳**が**机**に垂れて**一刻**を争い**困**ったシーン**をカメラに収**めた。

㉑ **夕暮**れ時に**兄の株式**関係の**郵便物**が**届**いたので**預**かっている。

㉒ **ぼくの元氣の源**の「**牛井並盛り半熟卵乗せ**」が**欲**しい。

㉓ あの**裁判官**は**縮**んだ服を**採寸**し直し、**興奮**しながら**討論**会に参加した。

㉔ **舌**の**肥**えた人が作った、**砂糖**を使った**創作料理**は、**何段**にも**層**になっている。

㉕ **山の頂上**で**灰色**の**指揮棒**を探しているが**簡単**には見つからない。

㉖ **幼い子供**の口**に誤**って**異物**が入り**危険**だ**という**ことは**承**知している。

㉗ **担任**してくれた**恩師**の**誕生日**に**一冊**の本と、**蒸しパン**、**除草剤**をあげた。

㉘ **収入額**が**乱**れているので**家賃**の**返済**を**延期**する判断に**至**った。

㉙ **外**が**暖**かいので、**砂浜**に**沿**って**風**を受けながら**歩**いていると**潮干**狩り場所に**着**いた。



① 民衆は、紅に染まったマントを着た若い王に ①6 我が将軍は、同盟を組んで障害を乗り越え
忠誠を誓い、革新的な政策に従った。 敵を降伏、退陣させた。

② 友人宅を訪れた時に視界に入った「蚕が絹 ①7 昨晚の気象庁の意見に宗教団体一派から
糸を作る姿」は今も脳裏に焼き付いている。 批判的な意見が集まった。

③ いつも厳しい警察署長は、毎朝体操をして、 ①8 尺八専門家の激しい演奏によって窓ガラ
己の筋力の維持に努めている。 スが割れ、手に傷を負った。

④ 「拡大続ける宇宙、銀河系に行くことが、 ①9 諸外国からのミサイル発射が疑われたが、内
私の夢だ。」と宣言した。 閣総理大臣によって、それは否定された。

⑤ 胸も腹も胃も肺も腸も心臓も骨も痛 ②0 牛乳が机に垂れて一刻を争い困ったシー
いが、看護師の優しい声かけて落ち着いた。 ンをカメラに収めた。

⑥ 翌日、一俵の雑穀米と巻き物、磁気を帯び ②1 夕暮れ時に兄の株式関係の郵便物が届いた
た鋼の針を故郷の蔵に保存した。 ので預かっている。

⑦ 日本語に訳された歌詞カードを忘れたが、自 ②2 ぼくの元気の源の「牛井並盛り半熟卵乗
分のノートに書いて補った。 せ」が欲しい。

⑧ 高貴なあの方は仁義を重んじ、親孝行という ②3 あのか裁判官は縮んだ服を採寸し直し、興奮
善い行いをして、尊敬された。 しながら討論会に参加した。

⑨ 背の高い皇后両陛下は、聖なる泉で神を ②4 舌の肥えた人が作った、砂糖を使った創作
拝み、古銭を洗った。 料理は、何段にも層になっている。

⑩ あの政党は、法律を臨時に作る処置をして、 ②5 山の頂上で灰色の指揮棒を探しているが
雑誌に載つたらしい。 簡単には見つからない。

⑪ あの地域の劇場で上映した「イスに座り俳 ②6 幼い子供の口に誤って異物が入り危険だ
句を朗読する会」は幕を下ろした。 ということは承知している。

⑫ あの純金の装飾品は、亡き父の遺品であり、 ②7 担任してくれた恩師の誕生日に一冊の本と、
秘密の宝として価値が高く捨てられない。 蒸しパン、除草剤をあげた。

⑬ 「憲法には様々な権利が認められている。」と ②8 父はぼくに、就職して勤労し税金を納めるこ
縦書きで記されている。 とを推進した。

⑭ 班のみんなで鼻の片穴を閉じて、樹木に登 ②9 収入額が乱れているので家賃の返済を延期
り、呼吸することは難しいと思う。 する判断に至った。

⑮ 著名な画家の展覧会の入場券を一枚手に入 ③0 外が暖かいので、砂浜に沿って風を受けながら
れたので、絵の技を模倣するつもりだ。 歩いていると潮干狩り場所に着いた。

